

1. 活動状況

団体名	社団法人北海道建築士会宗谷支部（稚内市歴史・まち研究会）
対象事業	歴史的資産の保全・再生・活用
事業名	稚内市歴史的建築物調査
事業目的	歴史的価値（調査）を明らかにし、情報発信を行う。
実施期間	平成 19 年 9 月～平成 20 年 3 月
実施活動内容	<p>①稚内市教育委員会及び稚内市の協力を経て、「稚内・樺太の歴史的建造物群写真展」を「未来へ残したい昭和の遺産」と位置付け開催した。12月4日から9日まで開催。</p> <p>②併せて、過去4回、樺太において、宗谷支部が調査した歴史的建築物群の写真と昨今、「写真家工藤裕之氏」が撮影した樺太歴史的建造物群写真展を同時開催した。</p> <p>③「稚内赤れんが通信所」の保存を進めるため、ダイレクトメール葉書及びポストカードを制作し、広報展開をおこなった。</p> <p>④当初、ポストカードの無料配布を予定していたが中止し、写真展初日に講演会「写真家工藤裕之氏」の講演会を開催した。</p> <p>成果</p> <p>①「赤れんが通信所」の再生活動に寄与する。</p> <p>②建物有無の調査を写真により記録する。（調査）</p> <p>③写真展の講演会では、約60名の参加を得た。</p> <p>④写真展の延べ人数は、約250名の来場を予定している。</p> <p>⑤ポストカードを完売し、本事業費を捻出した。</p> <p>⑥日本建築学会北海道支部より、「赤れんが通信所」の模型の提供。</p> <p>⑦「北海道建築士会まちづくり奨励事業」をPRできた。</p>
今後の課題 将来計画等	<p>①引き続き、追加調査を行い、保存状況を区分する。</p> <p>②「稚内赤れんが通信所・C棟」の修工事（建具）を行う予定。なお、平成19年度は市民のボランティア事業で屋根を修復した。</p> <p>③ホームページの充実が求められる。</p>



写真展1



写真展2

